

インフォメーション

高感度 PSA タンデム法のご紹介

学術データインフォメーション課

試薬販売中止により「PSA (RIA 固相法)」の受託を平成 19 年 3 月 31 日をもって中止とさせていただきます。平成 19 年 4 月 1 日からは代替項目として高感度 PSA タンデムの受託を開始しています。以下に簡単ではありますが高感度 PSA タンデムについてご紹介させていただきます。

参照:『検査センターインフォメーション(2007/3/19 発行 HMA001)』

【高感度PSAタンデムの特徴】

前立腺癌は高齢化と食生活の欧米化に伴い近年著しく増加しており、PSA の測定はそのスクリーニング検査として広く用いられています。

高感度 PSA タンデムは、前立腺癌のスクリーニング検査をはじめ、特に内分泌療法のモニタリング、前立腺全摘除術後の経過観察、前立腺癌再発の早期発見などにお使いいただけるとても有用な検査です。

また本検査は、測定試薬に世界標準法として高い信頼性を得ている「Tandem-R PSA・Tandem-R freePSA」と同じ抗体を使用しております。

【報告範囲値の比較 対PSA(RIA法)】

下限値範囲・上限値範囲とも、測定レンジが広がりました。

項目名	下限値範囲	上限値範囲
PSA (RIA)	0.2	100 以上
高感度 PSA タンデム	0.008	99900000

【高感度PSAタンデムの依頼方法】



- ☑従来どおり PSA (RIA) の箇所にチェックして下さい。高感度 PSA タンデムを測定いたします。
- ☑新しいロットの依頼書より「高感度 PSA」と表記が変わります。 ※依頼書注文時に順次差し替わります。

CA15-3 (乳)
CA-125 (卵巣)
CA19-9 (膵臓)
PSA (RIA) (前立腺)
PSA (EIA) (前立腺)
PAP (EIA) (前立腺)

お問合せ先

学術データインフォメーション課:

0120-14-8734 / 082-247-4325

あるいは最寄りの営業員に直接お尋ねください。